

TPL大型標識柱 日鉄防食（株）

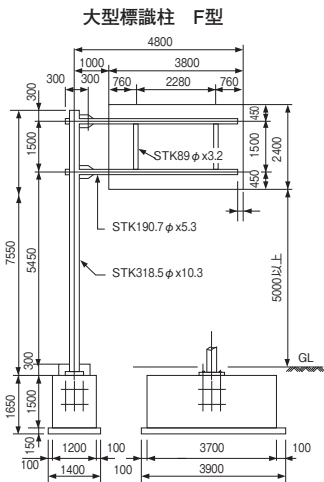
TPL大型標識柱は一般構造用鋼管に溶融亜鉛めっきを施した耐食性にすぐれた大型標識板用標識柱です。また、「道路標識設置基準」（日本道路協会）に基づき標識板の大きさおよび設置状況に応じて十分な強度を持つように設計されております。

用途

道路標識柱（案内標識、規制標識）

形状

1. F型
2. パラフライ型
3. 逆L型
4. 張出型
5. 門型



材質

鋼管はJIS G 3444「一般構造用炭素鋼鋼管」STK400および鋼材はJIS G 3101「一般構造用圧延鋼材」SS400を使用しております。

防錆処理

亜鉛めっきはJIS H 8641「溶融亜鉛めっき」2種HDZT 77に適合するもので、亜鉛めっき以外の防錆処理についてもご相談に応じます。

地際防食・補強工法

地際部は、土砂や塩分の体積、水の滞留などの原因で著しい局部腐食が発生します。腐食の進行しやすい地際部の腐食性能を高め、支柱の強度を保つ仕様として、地際部の防食塗装やチタン箔の巻き付け工法があります。また、腐食した支柱を補強し延命させる手段として、炭素繊維を用いた補強工法もございます。